

平成17年2月度 販売電力量

1. 概況

2月度の販売電力量は、68億1000万kWhとなり、前年に対し2.8%増と2か月ぶりに前年を上回った。(うるう補正後3.9%増)

(1) 一般需要(販売電力量合計から大口電力を除いたもの)

電灯や業務用電力の需要数の増加などから、前年に対し3.2%増と2か月ぶりに前年を上回った。(うるう補正後3.4%増)

平均気温(九州7県平均) ()

	1月				2月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実績	6.1	5.9	7.0	6.4	6.1	7.7	6.0	6.6
前年差	2.2	0.4	3.1	0.3	0.1	1.9	5.7	2.4
平年差	1.1	0.6	0.9	0.1	0.3	0.2	1.9	0.6

(2) 大口電力需要

窯業土石やパルプ・紙などは減少したものの、化学や輸送用機械などが増加したことから、前年に対し1.5%増と14か月連続で前年を上回った。(うるう補正後5.2%増)

2. 用途別実績

		実績	前年比	年度累計 前年比	
特定規模需要以外の需要	電灯計	2,572,413	104.1	103.8	
	電力	業務用	1,120,556	(102.9)	(103.3)
		小口	953,038	(98.3)	(100.3)
		その他	113,833	(93.6)	(95.7)
	小計	2,187,427	(100.4)	(101.5)	
電灯電力計		4,759,840	(102.3)	(102.7)	
特定規模需要		2,050,432	(103.8)	(105.2)	
販売電力量計		6,810,272	102.8	103.5	

(注):()内は同じ区分での前年実績値が無いため、参考値

再掲	(一般需要)	5,197,641	103.2	103.7
	(大口電力)	1,612,631	101.5	103.0

3. 大口電力産業別実績

		実績	前年比	年度累計 前年比
機械	電気	404,682	99.0	106.7
	輸送用	95,592	111.0	114.7
	その他	34,034	109.2	108.9
	計	534,308	101.6	108.0
鉄鋼		179,812	101.9	96.0
化学		144,598	111.3	109.6
窯業土石		86,228	81.0	84.3
(セメント)		61,680	82.8	84.2
食料品		108,049	97.2	100.0
パルプ・紙		27,642	81.8	90.0
非鉄金属		73,608	107.0	110.5
繊維		13,742	89.2	91.4
その他		444,644	105.7	103.6
合計		1,612,631	101.5	103.0

電気機械は31か月ぶりにマイナスとなったが、うるう補正後では+2.6%

(参考)電力各社別販売電力量(17年2月)

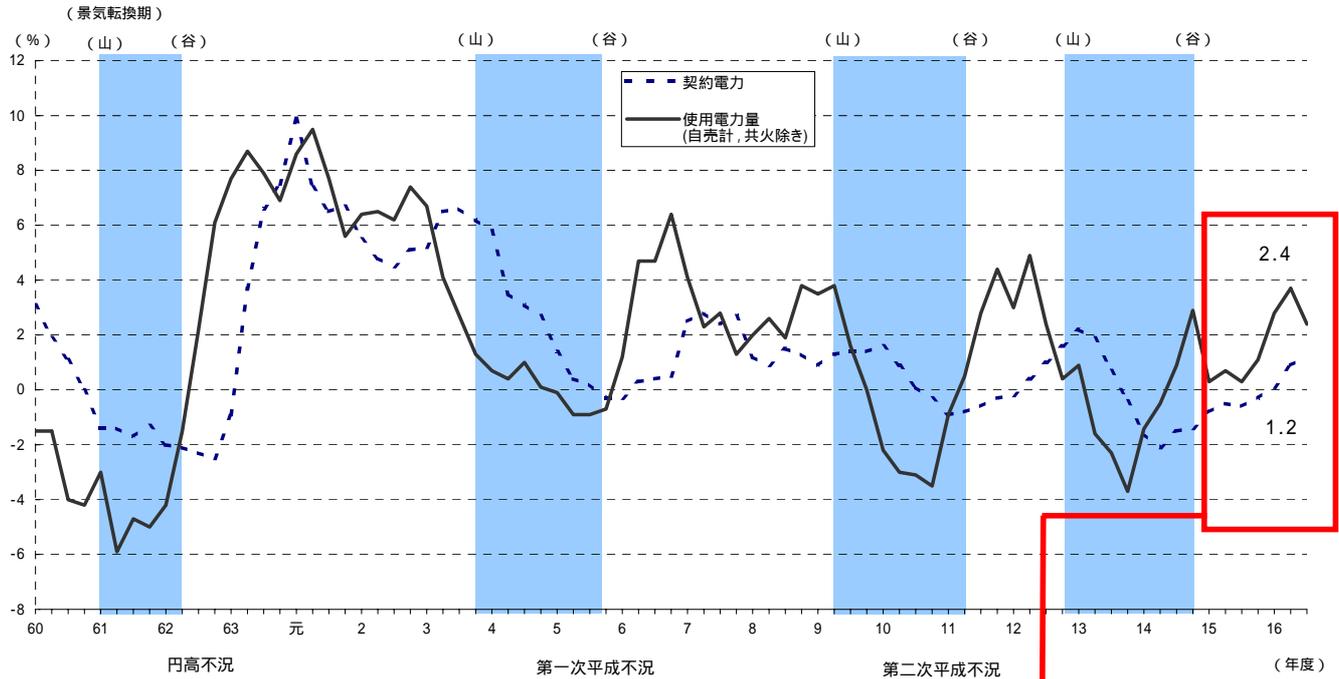
		北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	合計
実績	特定規模電灯	1,097	2,258	9,541	3,192	693	4,322	1,719	879	2,572	26,273
	需要以外電力	1,065	2,266	6,987	3,228	684	3,414	1,378	718	2,188	21,928
	の需要合計	2,162	4,524	16,528	6,420	1,377	7,736	3,097	1,597	4,760	48,201
	特定規模需要	658	2,384	9,066	4,442	952	4,359	1,938	710	2,050	26,559
	販売電力量計	2,820	6,908	25,593	10,862	2,329	12,095	5,035	2,307	6,810	74,759
前年比	(大口電力)	414	1,981	6,662	3,875	822	3,340	1,677	581	1,613	20,965
	特定規模電灯	102.0	104.5	112.3	98.8	99.0	100.1	100.6	102.2	104.1	105.0
	需要以外電力	(102.7)	(102.6)	(102.9)	(98.7)	(98.5)	(99.8)	(100.3)	(100.6)	(100.4)	(101.1)
	の需要合計	(102.3)	(103.6)	(108.1)	(98.7)	(98.8)	(100.0)	(100.4)	(101.5)	(102.3)	(103.2)
	特定規模需要	(102.7)	(103.0)	(99.4)	(101.3)	(105.7)	(98.8)	(102.7)	(101.2)	(103.8)	(100.8)
前年比	販売電力量計	102.4	103.4	104.9	99.8	101.5	99.5	101.3	101.4	102.8	102.3
	(大口電力)	95.3	101.2	99.0	100.1	104.4	98.7	101.6	99.7	101.5	99.9

(注)1. 電気事業連合会統計委員会の資料による。当社以外は速報値。2. 個々の数値と合計欄の数値は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。3. ()内は参考値。

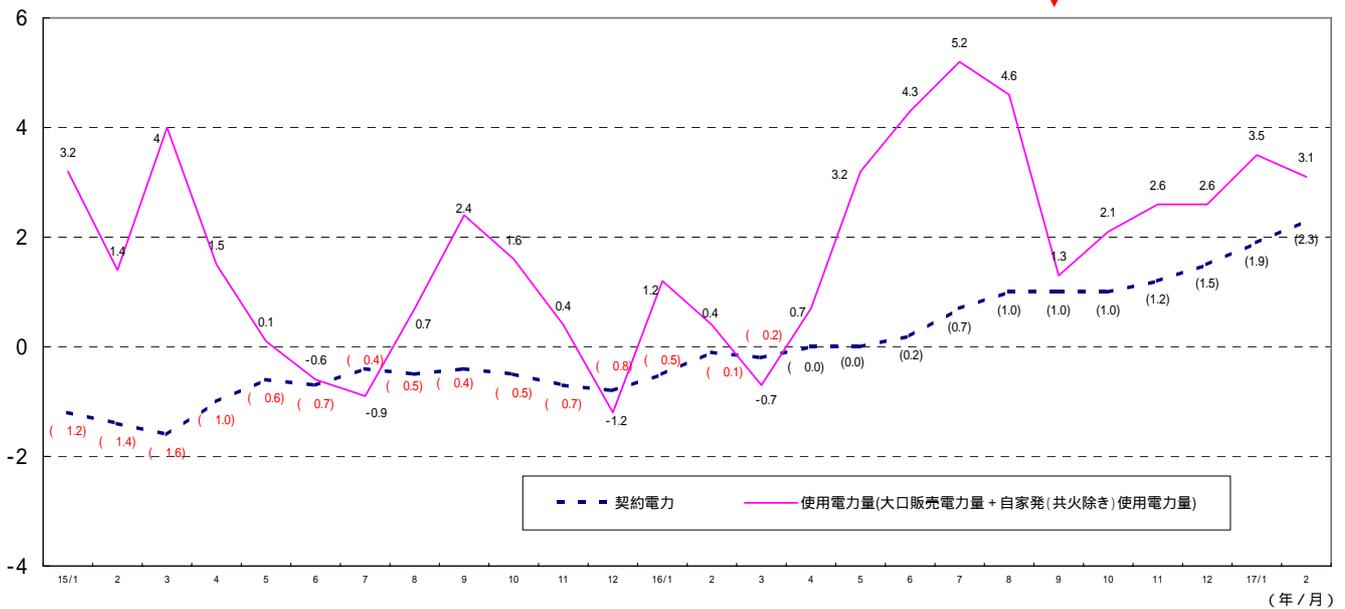
以上

大口電力の契約電力と使用電力量の推移（大口カーブ）

（1）四半期別動向



（2）月別動向



大口カーブは景気判断の物差しのひとつ

「使用電力量」は、契約電力500kW以上の産業用大口電力の販売電力量と、工場が独自に持っている自家発自家消費電力量を加えたもので、生産活動の活発さを反映している。

「契約電力」は、工場などの生産能力と、設備投資の動向を反映している。

経験則では、「使用電力量」の伸びが「契約電力」の伸びを上回るときは好況、逆の場合は不況である。2つのグラフが交差するときが、景気の転換点にほぼ一致している。

17年2月度は、使用電力量の伸びが契約電力の伸びを、11か月連続で上回った。

< 大口カーブの諸元 >

上段：大口契約電力対前年同期比伸び率（％）

下段：大口販売電力量 + 自家発電使用電力量(共火除き)の対前年同期比伸び率（％）

(四半期) ← 円高不況 →

	60				61				62			
契約電力	3.1	1.9	1.1	0.0	1.4	1.4	1.7	1.3	2.0	2.1	2.3	2.5
使用電力量	1.5	1.5	4.0	4.2	3.0	5.9	4.7	5.0	4.2	1.5	2.2	6.1

	63				元				2			
契約電力	0.9	3.7	6.6	7.5	9.9	7.4	6.5	6.7	5.5	4.8	4.5	5.1
使用電力量	7.7	8.7	7.9	6.9	8.6	9.5	7.7	5.6	6.4	6.5	6.2	7.4

← 第一次平成不況 →

	3				4				5			
契約電力	5.2	6.5	6.6	6.2	5.8	3.5	3.1	2.7	1.4	0.4	0.2	0.3
使用電力量	6.7	4.1	2.7	1.3	0.7	0.4	1.0	0.1	0.1	0.9	0.9	0.7

	6				7				8			
契約電力	0.3	0.3	0.4	0.5	2.5	2.8	2.4	2.7	1.2	0.9	1.5	1.3
使用電力量	1.2	4.7	4.7	6.4	4.1	2.3	2.8	1.3	2.0	2.6	1.9	3.8

← 第二次平成不況 →

	9				10				11			
契約電力	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.9	0.1	0.3	0.9	0.8	0.6	0.3
使用電力量	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	3.0	3.1	3.5	0.9	0.5	2.8	4.4

うるう補正後<0.4>

	12				13				14			
契約電力	0.2	0.4	1.0	1.6	2.2	1.9	0.7	0.4	1.6	2.1	1.5	1.4
使用電力量	3.0	4.9	2.4	0.4	0.9	1.6	2.3	3.7	1.4	0.5	0.9	2.9

	15				16				17			
契約電力	0.8	0.5	0.6	0.3	0.1	0.9	1.2					
使用電力量	0.3	0.7	0.3	1.1	2.8	3.7	2.4					

(月別)

	14/4	5	6	7	8	9	10	11	12	15/1	2	3
契約電力	1.4	1.9	1.5	1.9	2.2	2.2	1.8	1.5	1.1	1.2	1.4	1.6
使用電力量	1.5	1.1	1.7	1.1	0.2	0.2	0.7	0.2	1.9	3.2	1.4	4.0

	15/4	5	6	7	8	9	10	11	12	16/1	2	3
契約電力	1.0	0.6	0.7	0.4	0.5	0.4	0.5	0.7	0.8	0.5	0.1	0.2
使用電力量	1.5	0.1	0.6	0.9	0.7	2.4	1.6	0.4	1.2	1.2	0.4	0.7

うるう補正後<0.4>

補正前<2.8>

	16/4	5	6	7	8	9	10	11	12	17/1	2	3
契約電力	0.0	0.0	0.2	0.7	1.0	1.0	1.0	1.2	1.5	1.9	2.3	0.0
使用電力量	0.7	3.2	4.3	5.2	4.6	1.3	2.1	2.6	2.6	3.5	3.1	0.0